

2020年5月28日

各位

株式会社大和証券グループ本社  
大和フード&アグリ株式会社

## 大分県玖珠町におけるトマト生産の開始について

株式会社大和証券グループ本社(本社:東京都千代田区、以下「当社」)の100%子会社である大和フード&アグリ株式会社(本社:東京都千代田区、以下「DFA」)は、株式会社みらいの畑から(本社:大分県玖珠郡玖珠町、以下「『みらいの畑から』」)に資本参加し、大分県玖珠郡玖珠町におけるトマト生産(以下「本ビジネス」)を開始いたしましたことをご知らせいたします。

なお、本件は金融商品取引所が定める適時開示基準に該当いたしません。

### 1. 本ビジネス参入の背景

大和証券グループは、2018年度からスタートした新中期経営計画「“Passion for the Best” 2020」において、伝統的な証券ビジネスを核としながら、外部ネットワーク、周辺ビジネスの拡大・強化によるハイブリッド型総合証券グループとしての「新たな価値」の創出を目指しており、DFAは、このグループ戦略の一環として2018年11月に設立されました。

DFAでは、2019年春、熊本県においてベビーリーフ生産設備を取得したことを皮切りに、農業生産ビジネスに参入いたしました。さらに、2020年春には、山形県において株式会社平洲農園に資本参加し、自社グループが自ら手掛ける農業生産ビジネスに新たに参入いたしました。

『みらいの畑から』は、2014年8月の設立以来、大規模栽培ハウス(圃場面積 約1ha)にてトマトを生産し、出荷を行っております。この度、DFAは、『みらいの畑から』に資本参加し、DFAが有する大規模園芸設備を利用した栽培及びその運営ノウハウと、大分県玖珠町における夏でも冷涼な地理的優位性を活かし、夏から初冬にかけてトマトを生産するビジネスを開始いたします。『みらいの畑から』の圃場は、株式会社平洲農園に続き、DFAが自ら農業生産ビジネスを手掛ける2か所目の圃場であります。今後も、DFAでは農業法人の経営に参画し、大規模化や効率化を追求することで、日本国が解決に向けて取り組むべき社会課題の一つである農業の活性化に貢献してまいります。

大和証券グループでは、この取り組みは、国連が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)における「飢餓をゼロに」、「産業と技術革新の基盤をつくろう」に資するものと考えております。



(写真)『みらいの畑から』圃場の様子

## 2. 関係当事会社の概要

### ① 大和フード&アグリ株式会社の概要

商号	大和フード&アグリ株式会社
本社所在地	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
代表者	代表取締役社長 越智 研至
設立	2018年11月1日
事業内容	農業やそれに付随するビジネスに関する投資、運営、管理

### ② 株式会社みらいの畑からの概要

商号	株式会社みらいの畑から
本社所在地	大分県玖珠郡玖珠町大字山浦字大原野2488-17
代表者	代表取締役社長 久枝 和昇
設立	2014年8月29日
事業内容	トマトの栽培・販売

## 3. 今後の見通し

本ビジネスへの参入による、当社の2021年3月期の業績等に与える影響は軽微であります。

以上